

上水 高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 保健体育 科目 保健

教科： 保健体育 科目： 保健 単位数： 1 単位

対象学年組： 第 2 学年 A～F 組

使用教科書：（ 現代高等保健体育 ）

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う

【学びに向かう力、人間性等】

生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かな活力ある生活を営む態度を養う

科目 保健 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯を通じる健康及び健康を支える環境づくりについて理解を深めるとともに、技能を身につけるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かな活力ある生活を営む態度を養う

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			記 時 数
				知	思	態	
一 学 期	（知識） 年間の保健で学習していく内容について理解できるようにする。今後の授業の展開方法について理解できている。 （思考力・判断力・表現力） 年間の保健で学習する内容について他の人に説明できるようにする。 （学びに向かう力・人間性） オリエンテーションに主体的に取り組んでいる。	オリエンテーション	（知識） 年間の保健の学習する内容、今後の授業展開の方法について理解できている。 （思考力・判断力・表現力） 年間の保健の学習する内容、今後の授業展開の方法などを説明することができる。 （学びに向かう力・人間性） オリエンテーションについて主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	1
	（知識） 生涯を通じる健康、特に年齢を重ねながら各年代における健康課題について理解し、説明することができる。 （思考力・判断力・表現力） 年齢を重ねながら各年代における健康課題を自分自身の問題に置き換え、具体的に行動できるようにする。また、説明できるようにする。 （学びに向かう力・人間性） 年齢を重ねながら各年代における健康課題について考えたり、伝えるなど、主体的に取り組むことができるようにする。	ライフステージと健康 思春期と健康 性意識と性行動の選択 妊娠・出産と健康	（知識） 心身の発達や性的成熟に伴う身体面、心理面、行動面などの変化に関わり、自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であるなど健康課題を理解したことを言ったり書いたりしている。 （思考力・判断力・表現力） 生涯の各段階における健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、自他や社会の課題を発見している。思春期と健康について、習得した知識を基に、心身の発達や性的成熟に伴う健康課題を解決す性に関わる情報を適切に整理している。 （学びに向かう力・人間性） 生涯の各段階における健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	（知識） 生涯を通じる健康、特に家族計画やこの時期の健康課題について理解し、説明することができる。 （思考力・判断力・表現力） 生涯を通じる健康、特に家族計画やこの時期の健康課題課題・健康を支える環境づくりなど、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明できるようになる。 （学びに向かう力・人間性） 各年代における健康課題について、主体的に取り組むことができるようにする。	避妊法と人工妊娠中絶 結婚生活と健康 中高年期と健康	（知識） 自他の健康に対する責任感、良好な人間関係や家族や周りの人からの支援、様々な保健・医療サービスの活用など理解したことを言ったり書いたりしている。また、心身の機能や形態が変化やその個人差、疾病や事故のリスクなど、理解したことを言ったり書いたりしている。 （思考力・判断力・表現力） 生涯の各段階における健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。 （学びに向かう力・人間性） 生涯の各段階における健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	（知識） 上記で学習した内容を理解できるようにする。 （思考力・判断力・表現力） 上記で学習した内容を説明できるようにする。 （学びに向かう力・態度） 考査に主体的に取り組めるようになる。	第2回 定期考査	（知識） 上記で学習した内容を理解できている。 （思考力・判断力・表現力） 上記で学習した内容を説明できている。 （学びに向かう力・人間性） 考査に主体的に取り組んでいる。				1

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
二 学 期	<p>(知識) 生涯を通じる健康、特に働く事やこの時期の健康課題について理解し、説明することができる。</p> <p>(思考力・判断力・表現力) 生涯を通じる健康、特に働く事やこの時期の健康課題課題・健康を支える環境づくりなど、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明できるようにする。</p> <p>(学びに向かう力・人間性) 各年代における健康課題について、主体的に取り組むことができるようにする。</p>	働くことと健康 労働災害と健康 健康的な職業生活	<p>(知識) 働く環境が、作業形態や作業環境の変化に伴い質や量に変化してきたことや、作業形態や作業環境の改善、過重労働の防止を含む健康管理と安全管理が必要であることについて理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>(思考力・判断力・表現力) 健康に関わる原則や概念を整理したり、個人及び社会生活と関連付け、習得した知識を基に、生活の質の向上を図ることと関連付ける。課題解決の方法を自他や社会の課題の解決方を話し合ったり、ノートなどに記述したり、筋道を立てて説明している。</p> <p>(学びに向かう力・人間性) 生涯の各段階における健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	3
	<p>(知識) 健康を支える環境づくりについて、人々が健康に生きていくために周囲の自然環境などの健康問題の解決を目指した活動を理解できるようにする。</p> <p>(思考力・判断力・表現力) 健康を支える環境づくりについて、人々が健康に生きていくために、周囲の自然環境などの健康問題の解決、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明できるようにする。</p> <p>(学びに向かう力・人間性) 健康を支える環境づくりについて、主体的に取り組むことができるようにする。</p>	大気汚染と健康 水質汚濁と土壌汚染と健康 環境と健康に関わる対策 ごみ処理と上下水道の整備	<p>(知識) 労働による傷害や職業病など作業形態や作業環境の変化について、理解したことを言ったり書いたりしている。また、労働災害を防止を理解すると共に健康管理と安全管理が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>(思考力・判断力・表現力) 労働と健康について、健康に関わる原則や概念を整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。また、労働と健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。</p> <p>(学びに向かう力・人間性) 労働と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	4
	<p>(知識) 健康を支える環境づくり、特に食について、人々が健康に生きていくために、健康問題の解決を目指した活動を理解できるようにする。</p> <p>(思考力・判断力・表現力) 健康を支える環境づくり、特に食について、人々が健康に生きていくために、健康問題の解決、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明できるようにする。</p> <p>(学びに向かう力・人間性) 健康を支える環境づくり、特に食について、主体的に取り組むことができるようにする。</p>	食品の安全性 食品衛生に関わる活動	<p>(知識) 食品の安全性を確保することが重要であり、損なわれると、健康に深刻な被害をもたらすことは健康の保持増進にとって重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>(思考力・判断力・表現力) 健康に関わる原則や概念を整理したり、個人及び社会生活と関連付けたり、習得した知識を自他の日常生活に適用して、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てている。また、自他や社会の課題の解決方法などを話し合ったり、筋道を立てて説明している。</p> <p>(学びに向かう力・人間性) 食品と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	2
	<p>(知識) 健康を支える環境づくり、特に保健医療行政について、人々が健康に生きていくための健康問題の解決を目指した活動を理解できるようにする。</p> <p>(思考力・判断力・表現力) 健康を支える環境づくり、特に保健・医療行政について、人々が健康に生きていくために、健康問題の解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明できるようにする。</p> <p>(学びに向かう力・人間性) 健康を支える環境づくり、特に保健・医療行政について、主体的考え、取り組むことができるようにする。</p>	保健サービスとその活用 医療サービスとその活用 医薬品の制度とその活用	<p>(知識) 人々の健康に関する情報、医療の供給、医療費の保障も含めた保健・医療サービスなどが提供されていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。また、医療機関、及び保健・医療サービスなどを適切に活用していくことなどが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>(思考力・判断力・表現力) 保健・医療制度について、健康に関わる原則や概念を整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。また、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由を話し合ったり、筋道を立てて説明している。</p> <p>(学びに向かう力・人間性) 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	3
	<p>(知識) 現代社会と健康について、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を理解できるようにする。</p> <p>(思考力・判断力・表現力) 現代社会と健康に関わる事象や情報から課題を発見し、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどを、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明できるようにする。</p> <p>(学びに向かう力・人間性) 現代社会と健康の学習について、主体的に取り組むことができるようにする。</p>	さまざまな保健活動や社会的対策 健康に関する環境づくり社会参加	<p>(知識) 感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられること。その予防には、個人の取り組み及び社会的な対策を行う必要があることを理解している。</p> <p>(思考力・判断力・表現力) 感染症の発生や流行には時代や地域によって違いがみられることについて、事例を通して整理し、感染リスクを軽減するための個人の取り組み及び社会的な対策を応用することができる。</p> <p>(学びに向かう力・人間性) 現代社会と健康の学習について、主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	2
<p>(知識) 上記で学習した内容を理解できるようにする。</p> <p>(思考力・判断力・表現力) 上記で学習した内容を説明できるようにする。</p> <p>(学びに向かう力・態度) 考查に主体的に取り組めるようにする。</p>	第4回 定期考查	<p>(知識) 上記で学習した内容を理解できている。</p> <p>(思考力・判断力・表現力) 上記で学習した内容を説明できている。</p> <p>(学びに向かう力・人間性) 考查に主体的に取り組めている。</p>				1	

